



2025年7月10日

新型「MAZDA CX-5」を欧州で初公開 —マツダのビジネスおよびブランドを支える主力商品として2025年末に欧州から導入—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、欧州事業を統括する「Mazda Motor Europe(マツダ・モーター・ヨーロッパ)」が、新型クロスオーバーSUV「MAZDA CX-5(マツダ シーエックス ファイブ)」を、現地時間の7月10日に初公開したことを発表しました。



新型「MAZDA CX-5」登場(欧州仕様)

「CX-5」は、生命感をカタチにするマツダのデザインテーマ「魂動(こどう)-SOUL of MOTION」、優れた走行性能と環境性能を実現する「SKYACTIV(スカイアクティブ)技術」を全面的に採用した第1弾の商品として、2012年に導入されました。以来、世界100以上の国と地域で販売され、グローバルの累計販売台数は450万台以上^{*1}。現行ラインアップにおける最量販車種^{*2}に成長しています。スポーティかつ都会的なデザイン、意のままにクルマを操る「人馬一体」の走り、内装の質感などを高次元で両立させた魅力により、多くのお客さまに愛され、マツダのビジネスを支えるとともに、世界中のお客さまにマツダブランドを体感いただく役割を担っています。

さらに愛される存在となることを目指した3代目新型「CX-5」の開発コンセプトは「新世代エモーショナル・デイリーコンフォート」。魂動デザイン、人馬一体の走りを継承・深化させ、眺めて触れて乗ることでの歓びと感動を提供しながら、室内空間の広さや使い勝手、乗り心地、静粛性を進化させることにより、日常の多様なシーンにおける快適な移動をサポートします。さらに、一新したヒューマン・マシン・インターフェイス^{*3}、強化・拡充された通信機能やアプリケーション、進化した先進運転支援システム(ADAS)な

ど、これからの時代に適合し、お客さまの体験を拓ける利便性を備え、すべての乗員が安心・安全・快適にドライブを楽しむことができるクルマを目指しました。

新型「CX-5」は、欧州では2025年末、その他の市場では2026年中の発売を予定しています。



新型「MAZDA CX-5」(欧州仕様)

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

*1 自社調べ。

*2 2018年以降の最量販車種。

*3 人間と機械が情報をやり取りする方法や、そのための装置やソフトウェアに対する総称。

■主要諸元(欧州仕様)

外寸(全長/全幅/全高)	4,690mm/1,860mm/1,695mm
エンジン	e-SKYACTIV G 2.5(M ハイブリッド付)
変速機	SKYACTIV-DRIVE (6EC-AT)
サスペンション(前/後)	マクファーソンストラット式/マルチリンク式
乗車定員	5名

- 設定されるエンジンは、2.5L 直噴ガソリンエンジンの1種類。性能値は市場によって異なります。
- 実用燃費の向上とスムーズな走りに寄与するマツダのマイルドハイブリッドシステム「M ハイブリッド」は、欧州、日本などで設定される予定です。
- 理想の燃焼を目指して開発中の「SKYACTIV-Z」は、マツダ独自の新ハイブリッドシステムと組み合わせて2027年中に導入予定です。

■新型「MAZDA CX-5」紹介動画

新型「MAZDA CX-5」登場

新型「MAZDA CX-5」紹介 快適な室内空間編 「ANYONE, ANYWHERE, ANYTIME」

以上